



たまつくり
茨城県立 玉造工業高等学校



所在地 〒311-3501 行方市芹沢1552番地

電話 0299-55-0138・0139

FAX 0299-55-3454

ホームページ URL <http://www.tamatsukuri-th.ed.jp>

E-mail post@tamatsukuri-th.ed.jp

創立 昭和38年4月1日

課程 全日制

教職員数 74

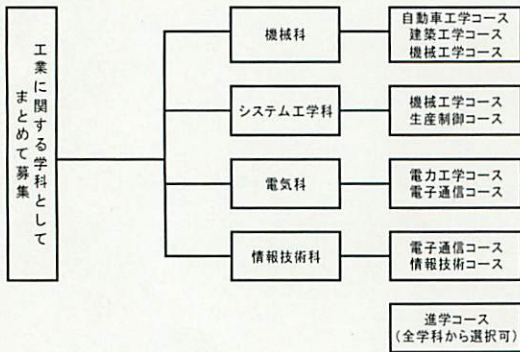
生徒数 509

学科名	1年		2年		3年		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
工業に関する学科	175	21					175	21
機械科			73	2	58	2	131	4
システム工学科			15	6	20	6	35	12
電気科			39	1	40	0	79	1
情報技術科			24	11	7	9	31	20

玉造工業高等学校の特色

- 一括して200名募集をしています！
- コース選択・自由選択も充実し、一人ひとりの希望を生かします！
- 進学コースを設置し、大学進学者にも対応できます！
- 科の枠を越えてクラスを編成するミックスホームルーム！

<p>1年生 全員が同じ教科・科目を学習し、授業や実習を通して自分の適性を見つけよう</p>	<p>2・3年生 選択した科・コースで専門的な力を身につけよう</p>
---	--



基礎・基本と最新の技術

本校は、県東地区において四十八年の歴史を持つ工業の専門高校です。創立以来、地元の行方地区、鹿島・神栖地区、土浦地区、石岡地区など広範囲に優秀な人材を輩出してきました。9千名を数える卒業生は、産業各分野の第一線においてリーダーとして活躍しています。また、生徒は、県内有数の充実した設備環境の中で、基礎的技術・技能の習得から先端のコンピュータ制御機器の活用まで効率的な学習を進めています。

資格取得に挑戦

卒業後の実社会で即戦力と成りうるために、生徒一人ひとりが目標を持って資格試験・検定試験にチャレンジしています。また、学校としても「7時間目」を有効に活用し、合格率の向上に力を注いでいます。

電気工事士・危険物取扱者・ボイラー技士・計算技術検定・漢字検定など多岐にわたり高い合格率を誇っています。

4つの学科 ～個性と希望を生かすコース選択～

機械科では、「ものづくり」を通して、機械工学の基礎を学びます。図面の作成や各種工作機械の操作を通して幅広く学習を進め、また、自動車・建築関係の科目を選択して学ぶことができます。

システム工学科では機械の制御を中心にして、それに必要な電気・機械・コンピュータの知識や環境などの幅広い技術を学びます。

電気科では電気に関する基礎的な知識・技術を起点とし、実験・実習などを通じてより確実で、広い視野を持った技

昨年竣工した新校舎(冷暖房完備)





実習風景

術者の育成を目指します。第三種電気主任技術者・第二種電気工事士・工事担任者の認定校になっています。

情報技術科ではコンピュータに関する基礎技術に加え、ネットワーク・情報通信・マイクロコンピュータを応用した「ものづくり」を学習します。

将来に向けたコース制

機械、システム工学、電気、情報技術の各科(定員有り)には、進学・機械工学・自動車工学・建築工学・生産制御・電力工学・電子通信・情報技術の8コースを設定しています。さらに、自由選択科目群の中から、自分自身の興味や適性、進路希望に応じて、科目を選択することにより、科やコースの枠を越えた分野も学ぶことができます。

進路状況

工業高校ということで7割の生徒が就職を希望しており、学校推薦による就職は100%(正社員)の実績を誇ります。その一方で、より専門的な知識・技術を学ぶため約3割の生徒が進学をします。進学コースでは、四年制大学への進学希望者にも対応できるきめ細やかな科目が設定されています。

○主な進学先

流通経済大学、筑波学院大学、明海大学、日本大学、日本工業大学、足利工業大学、千葉工業大学、東京電機大学、神奈川工科大学、日本自動車大学校、農業大学校、つくば国際短大、大原簿記専門学校、日本工学院八王子専門学校、つくば調理製菓専門学校、水戸経理専門学校など

○主な就職先

エア・ウォーター・ゾル、キャノン化成、金陽社、三菱ガス化学、住金プラント、ジャパンエンジニアリング、住友金属工業、JSR、ソントン食品工業、中国木材、千代田グラビヤ、日立建機、東芝、リングストーン、協同飼料、ヤマト運輸、タカノフーズ茨城、オハヨー乳業、イトウ製菓、住金スチール、自衛隊など

部活動

本校では、運動部13、文化部5が活動しています。各部が毎日意欲的に練習に励んでいます。運動部では昨年度、卓球部がインターハイ出場を果たすなど、各部が県大会でベスト8を目指して活動しています。

文化部では省エネカーの全国大会に毎年出場するなど意欲的に活躍している自動車部をはじめとして、県大会で上位に入賞している工業研究部など、工業高校ならではの魅力的な部活動があります。

主な学校行事

4月	始業式、入学式、オリエンテーション
5月	体力テスト、生徒総会
6月	クラスマッチ、卒業生講話 地域交流事業
7月	野球応援
11月	体育祭
12月	2年生修学旅行、遠足(1, 3年), クラスマッチ(1, 3年)
3月	卒業式、終業式

在校生の一言



皆さんは玉造工業高等学校をどんな学校だと思いますか。私が中学生だった時は、就職率が良い学校だとは知りませんでした。しかし、本校はこれらの特徴以外にも、進学希望者を集めて課外授業を実施し、大学や専門学校にも合格できる態勢を整えています。また、電気工事士やボイラー技士などの国家資格についても先生方が親身になって教えてくださいるので、毎年多くの合格者を出しています。その他、ものづくりコンテストや無線探知機などの大会に参加することができるので、深い技術が身に付き、ものづくりに対してやり甲斐を持つことができます。そして、本校では勉強面だけでなく学校行事も盛んです。その中でも特に盛り上がりを見せているのは、年2回行われるクラスマッチです。この時のクラスの団結力はより高まっていて、素晴らしい絆が作り上げられています。また、昨年には校舎が新しくなり、冷暖房完備なので快適に授業を受けることができます。このような学校で、皆さんも自分の持っている無限の可能性に挑戦してみませんか。きっと未来につながる夢(I believe my dream)を見つけることができるはずですよ。(生徒会長 吉田雄樹)

制服

男子	紺詰襟制服、紺スラックス、白ワイシャツ (夏) 上着不要
女子	紺制服、紺プリーツスカート、白ブラウス、 紺ハイソックス (夏) 上着不要

